

HISAKA「走行補正システム ACCS」

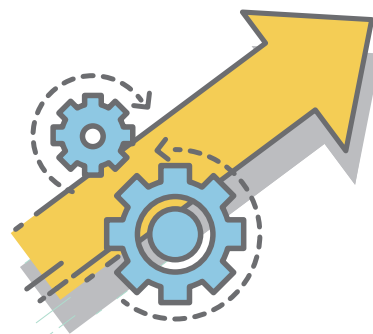
特許出願中

品質安定、省人化に貢献!

ACCS-1

走行状態を監視しトラブルを事前に検知。
生地の滞留や速度を適正にコントロールし、品質の安定に貢献します。

給水量や投入量を加減している品種に対し、
液量削減・投入量UPが図れ、
生産性向上に寄与します。



ACCS-2

生産中に変化する布速に対して、各種設定を自動で変更。
再現性が向上し、品質の安定化が図れます。

誰が操作しても安定した加工を実現する運転機能

従来



- 各種設定作業が複雑
- 個人差によるバラツキが発生
- 手動設定のため、作業者を拘束

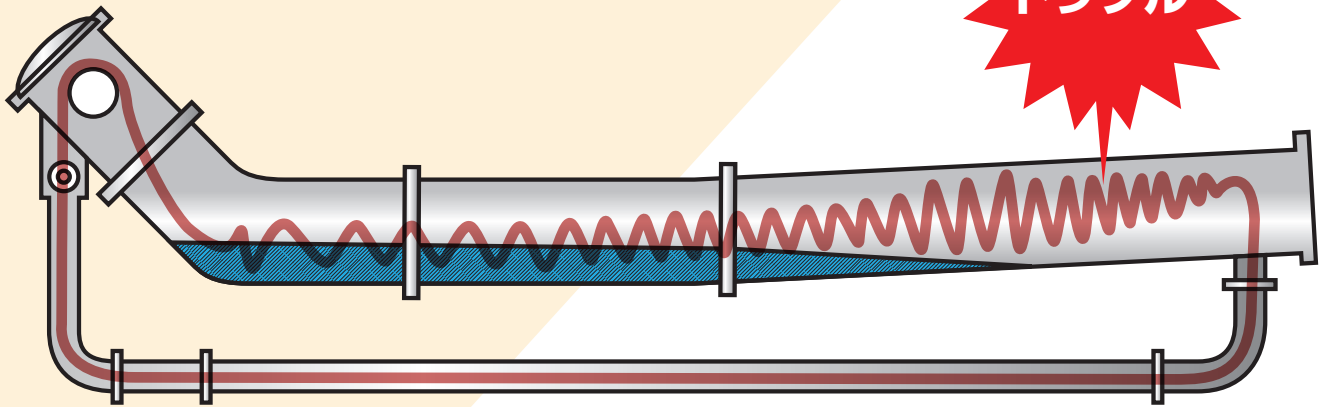
自動制御



- 機能側で自動設定
- 個人差による事故削減
- 拘束がなくなり、他作業が可能

■改善例

●ACCSなし：走行・速度不良 ⇒ トラブル発生



●ACCS採用：走行・速度不良 ⇒ 自動補正

ACCS-1 走行制御

走行状態を監視しトラブルを事前に検知。
生地への滞留を適正にコントロールし、品質の安定に貢献します。

ACCS-2 速度制御

設定した布速になるようリール速度、トルク、主ポンプをコントロール。
品質の安定化、調整時間の短縮が図れます。

